授業科目			現代	:ビジネス	人材論			実務家教員担当科目		-		
単位	2.	履修	選択	開請	年次		2	開講	時期	後	期	
担当教員	塚本	美紀										
授業概要	卒業後は社会人として立場の違う様々な人々と関わりながら、円滑な人間関係を築き、意思疎通を図り協力して働き、仕事をすることが求められる。そのための知識を幅広く習得するとともに、女性活躍躍進やWLB推進に取り組む企業の担当者を招聘し、「就職」「キャリア」などを自分事として意識を持つきっかけとする。尚、この授業の一部は本学就職課との連携で運営する。又、観光文化学科との合同授業を行う場合がある。											
授業形態	講義							ワーク・プレゼンテーション。また、Google で質問等も受け付ける。				
	学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	1. 社会人に求められる基礎的意識を理解できる。2. 企業合同説明会、会社訪問・インターシップ等に必要な知識を学び、状況に合わせた行動をとることができる。3. 社会での女性躍進やワークライフバランスについて、理解できる。											
理想的 レベル	標準的レベルに加え、それらを様々な状況に応用できる。											
					評価方法	法・評価	割合					
	評価方法				評価割合(数値)				備考			
試験												
	小テスト											
レポート				50%								
発表(口頭、プレゼンテーション)				50%								
レ		外の提出す	初									
	70	の他	+	11+ - =	ノフップ	/≣ ≯ 址 DD)・ナンノ	ή				
			/1	ソヤユノ	ムマツノ	(政当 DP) •))	(1) 22		ナンバリン		
DP1	0	DP2	0	DP3	0	DP4	0	DP5	0	ý グ	EN21402J	
学習課題(予習・復習)										1回の学習目安 (時間)		
授業概要の把握 当該授業の復習										4		
授業計画												
第1回	・授業	マ:オリ: 美計画 美ルール	エンテーシ	ソヨン								

	現代ピンネス人材調
	・プレゼンテーション(学生自己紹介)
第2回	テーマ:キャリアデザインとは何か
	ワークキャリアとライフキャリアなどのキャリアデザインの基本的な概念を理解する。
第3回	テーマ:企業社会の常識とは
	社会人として身につけなければならない企業社会の常識について理解する。
第4回	テーマ:女性活躍・ワークライフバランスとキャリア(外部講師)
	北九州市総務局女性の輝く社会推進室より講師を招き、北九州市の女性活躍推進施策と市内企業の
	実態について理解する。
第5回	テーマ:社会人交流会参加企業紹介とグループ分け
	社会人交流会参加企業紹介とワークグループ分けを行う。
第6回	テーマ:社会人交流会参加企業事前調査①金融・不動産業界を調査する(予定)
	次回以降の授業で主担当する社会人交流会参加企業の事業概要をグループごとに調査し、質問事項
	を整理する。
第7回	テーマ:社会人交流会①金融・不動産業界を理解する(予定)(外部講師)
	参加予定企業の事業概要などについてインタビュー形式で進行し、企業理解する。
第8回	テーマ:社会人交流会参加企業事前調査②製造・情報サービス業界を調査する(予定)
	次回以降の授業で主担当する社会人交流会参加企業の事業概要をグループごとに調査し、質問事項
	を整理する。
	テーマ:社会人交流会②製造・情報サービス業界を理解する(予定)(外部講師)
第9回	参加予定企業の事業概要などについてインタビュー形式で進行し、企業理解する。
	テーマ:社会人交流会参加企業事前調査③旅行・運輸業界を調査する(予定)
第 10 回	次回以降の授業で主担当する社会人交流会参加企業の事業概要をグループごとに調査し、質問事項
<i>뉴</i> 10 법	を整理する。
第11回	テーマ:社会人交流会③旅行・運輸業界を理解する(予定)(外部講師)
	参加予定企業の事業概要などについてインタビュー形式で進行し、企業理解する。
第12回	テーマ:グループワーク
	各社会人交流会の復習・整理とグループプレゼンテーションに向けた準備を行う。
第13回	テーマ:前半グループプレゼンテーション
	各グループプレゼンテーションと学生講評
第14回	テーマ:後半グループプレゼンテーション
	各グループプレゼンテーションと学生講評および教員講評
第 15 回	授業総括とレポート課題
テキスト	必要に応じてプリントを配布する。

現代ビジネス人材論

	坂 八 こう イス 八 付 冊
参考図	必要に応じて都度指示する
書・教材	
/データ	
ベース・	
雑誌等の	
紹介	
課題に対	提出物については、次の授業でフィードバックを行う。
するフィ	
ードバッ	
クの方法	
学生への	現代ビジネス人材論は、授業で学んだことを、実社会で実践的に活用することを目指します。
メッセー	そのような意識を持ちながら、授業に望んでください。
ジ・コメ	
ント	※授業内容・スケジュールなどについては外部講師の都合により変更する場合があります。